

1. 経営マネジメント目標

埼玉県下水道局経営戦略（平成30年1月策定）を具体的に実現していくため、今後10年程度を見据えた下水道局として実践すべき目標を設定し、主な取組を示すため、平成31年1月策定。

2. 今回の見直しの理由

目標の策定から4年が経過し、地球温暖化対策やDXの推進など事業環境が大きく変化しているため、その変化を踏まえた見直しを行う。

3. 見直しの視点

県方針・計画の変更への対応

- 埼玉県地球温暖化対策実行計画の改定に伴う、温室効果ガス排出量の削減目標の変更
(26% (H26達成) 46% (R12目標))
- その他県の関連諸計画の改正（5か年計画、行財政改革大綱）に合わせた変更

新たな取組の反映

- DXの推進
・管路情報システムによる下水道施設情報の電子化・共有化、
・下水処理へのAI活用にかかる共同研究、
・次期下水道施設台帳システムの構築、
・新河岸川上流水循環センターの遠隔操作化、
- 下水汚泥の肥料化、未利用地の活用についての調査・研究

など

その他

- 埼玉県下水道局経営懇話会の意見の反映
- 各種データの時点修正
- 経営指標における目標値及び目標年限の設定

など